

メーカーにおける不適切な案件に関する対応状況について

1. はじめに

昨今、メーカーにより、不適切な取り扱いがあったと公表されている製品について、志賀原子力発電所での使用状況及び健全性の確認が終了したものを以下のとおり報告致します。

2. 使用状況及び健全性確認状況

メーカー名 (公表日)	製品名※1	使用状況※2 (安全重要度)	不適切な取り扱いの内容	健全性確認状況
東京計器株式会社 (平成30年10月5日)	一般産業用油圧機器の一部製品 (油圧弁, 油圧ポンプ等)	使用無し	—	—
KYB株式会社 (平成30年10月16日)	免震用・制振用オイルダンパー	使用無し	—	—
株式会社川金ホールディングス (平成30年10月23日)	免震用・制振用オイルダンパー	使用無し	—	—
日立化成株式会社 (平成30年11月2日, 22日)	蓄電デバイス等	使用有り ・充電器盤(クラス1, 重大事故等対処設備) [使用用途: 安全系機器等の直流電源] ・無停電電源装置(クラス1) [使用用途: 安全系計装等の交流電源]	充電器盤及び無停電電源装置に組み込まれている電解コンデンサについて、日立化成社内独自で定めているコンデンサ単体での絶縁抵抗測定及び耐電圧試験を実施せず記録を作成。	プラントメーカーが充電器盤及び無停電電源装置に電解コンデンサを組み込んだ後に絶縁抵抗測定及び耐電圧試験を実施し異常がないことを確認していることから、継続使用に問題ない。
株式会社トーカン (平成30年12月4日)	産業機器用ゴム製品, 電気機器用ゴム製品他	使用無し	—	—

※1: 不適切な取り扱いのあったと公表されている製品名

※2: 「安全機能を有する計測制御装置の設計指針(JEAG4611)」及び「安全機能を有する電気・機械装置の重要度分類指針(JEAG4612)」における重要度分類クラス1・2に属する構築物, 系統及び機器並びに 重大事故等対処設備

3. その他

- ・東京計器株式会社で不適切な取り扱いのあった製品がクラス3に該当する主タービン廻りの油圧弁等で使用されているが、継続使用に問題ないことを確認済みです。
- ・KYB株式会社で不適切な取り扱いのあった製品がクラス3の機器においても使用されていないことを確認済みです。
- ・株式会社川金ホールディングスで不適切な取り扱いのあった製品がクラス3の機器においても使用されていないことを確認済みです。
- ・日立化成株式会社で不適切な取り扱いのあった製品がクラス3に該当する充電器盤, 無停電電源装置及び蓄電池で使用されているが、継続使用に問題ないことを確認済みです。
- ・株式会社トーカンで不適切な取り扱いのあった製品がクラス3に該当する変圧器, ガス絶縁開閉装置等で使用されているが、継続使用に問題ないことを確認済みです。

以上